



2014 大開地域版 **12** 月号

# 青少年と女性

**50年続くにぎやかな夏**

◎子どもみこし

**福島区内でここだけ**

◎高校生と児童の交流

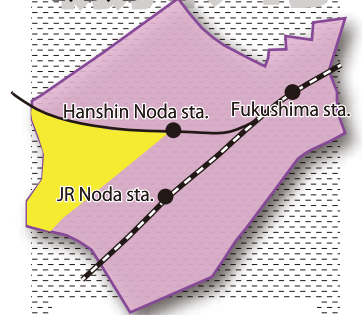
**地域の歴史を見守る**

◎女性の地域活動



MODEL  
大開地域活動協議会  
高橋 亨助 会長

# 大開地活協



発行:大開地域活動協議会

【窓口】  
福島区まちづくりセンター  
電話 06-6462-1117  
〒553-8501  
福島区大開 1-8-1  
福島区役所5階



<http://fmcen.jimdo.com/>



## 01

子どもみこし

50年続くにぎやかな夏

毎年7月20日に「夏祭り大開子どもみこし」が開催されています。戦後間もない頃、子どもたちに夢と希望を与え、祭を楽しめるようにと地域の有志の方々が太鼓3本・みこし2基・屋台2基を寄贈しスタートしました。特定の神社に属しない子どもたちのための祭として50年余り続いています。

子どもたちは祭の日に向けて太鼓の練習を行い、祭りの当日は子どもみこしと太鼓を積んだ屋台が地域内をくまなく練り歩きます。子どもを中心とした祭を地域の方々・各団体等が温かく見守り、一体となつて盛り上げています。



## 02

福島区内でこだけ  
高校生と児童の交流

大開には福島区唯一の高校として西野田工科高等学校があります。明治39年に創立され、平成19年に創立百周年を迎えました。生徒達は機械・電気・建築都市工学・工業デザイン等の4つの分野で専門技術を学習すると共に、大開地域の各団体・学校・企業と連携して学習した技術を社会に生かす活動を行っています。

校舎の屋上でサツマイモを水耕栽培し、大開小学校児童を招待して芋ほり、大開小学校校庭でのビオトープの製作、阪神電車の高架下の商店と連携して店舗のシャツターへ描画、生徒が製作したちりとりを使って地域の清掃活動に参加する等、地域の人に喜ばれています。



上：西野田工科高校のお兄さんお姉さんから芋掘について学ぶ大開小学校の児童達

左：お手製のちりとりで地域清掃に参加する西野田工科高校の学生達



## 03

地域の歴史を見守る  
女性会が地域清掃



大開はパナソニック（旧松下電器産業株式会社）の創業の地として知られています。パナソニックは松下幸之助さんが大正7年に創業し、二股ソケットや自転車用砲弾型ランプなどのユニークで品質の高い商品をこの地で生産して事業の礎を築き、世界的な企業になりました。10年前に大開を始め全国の有志による寄付で大開公園に「創業の地／記念碑」が建立されました。

訪問者が気持ちよく見学できるように、大開女性会では毎週木曜日に大開公園と「創業の地／記念碑」の清掃を行っています。